

ソウル市および韓国における教育と青年をめぐる動向

～第一次案内～

韓国では、教育をめぐる市民運動が大きく展開されています。大学納付金（登録金）に関しては、「全国登録金対策ネットワーク」の結成（2008）、『狂った登録金の国』（韓国大学教育研究所2011）の出版、「半額登録金実現ろうそく集会」の開催（2011）等を経て、ソウル市立大学などで半額化・減額化が進みました。この問題は、首長選挙・国会議員選挙・大統領選挙の争点にもなり、給与型を含む国家奨学金の開始、高校授業料の無償化などへと広がっています。また、市立大学の登録金半額化や市内の高校無償化を進めた、朴元淳（パク・ウォンスン）氏がソウル市長に再選されました（2014年6月）。朴市長によるソウル市政1期目の成果と2期目の課題、韓国における教育と青年をめぐる最新動向を、安珍傑氏（アン・ジンゴル/参与連帯 協同事務処長）にご報告いただきます。

ところで、大学等への進学率が90%を越える一方で非正規雇用が拡大している韓国では、成績・履歴アップのスペック競争、過酷な就職競争などが、若者を苦しめています。大学等におけるキャリア形成、若者の移行支援・移行保障（代案学校・代案大学を含む）の状況、若者の夢や悩み葛藤などを、ゲストの青年に話してもらいます。

日 時：2015年2月27日（金）午後1時30分～4時30分

場 所：神戸大学発達科学部2階「大会議室」

神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学発達科学部

（JR六甲道、阪急六甲から市バス36系統「鶴甲団地」行き約15-10分／「発達科学部」下車すぐ）

参加費：無 料 / 申込み：事前の申し込みは不要

主 催：大学評価学会、神戸大学発達科学部教育科学論コース（渡部研究室）

協 力：NPO 法人日本希望製作所

次 第：

13:00 開場 / 13:30 開会挨拶&趣旨説明（渡部 昭男）

13:40 安 珍傑（アン・ジンゴル/参与連帯 協同事務処長） 通訳：桔川 純子
「(仮) 韓国・ソウルにおける教育と青年をめぐる動向」

14:50 休 憩

15:00 青 年（未定） 通訳：桔川 純子
「(仮) 韓国・ソウルの若者事情」

15:30 意見交換 / 16:25 閉会挨拶（大学評価学会）

（*終了後に有志で懇親会を予定しています。）

連絡先：〒657-8501

神戸市灘区鶴甲3-11 神戸大学発達科学部

渡部昭男研究室

akiowtnb@port.kobe-u.ac.jp

TEL/FAX 078-803-7726

参 考：①大学評価学会（2013）『高等教育における「無償教育の漸進的導入」——授業料無償化への日韓の動向と連帯』晃洋書房（1400円＋税）。

②日本希望製作所（2011）『まちの起業がどんどん生まれるコミュニティ——ソンミサンマウルの実践から学ぶ』（1000円＋税）

③渡部昭男（2014）「韓国における登録金半額化と大学の在り方——ソウル市立大学を事例に」細川孝編『「無償教育の漸進的導入」と大学界改革』晃洋書房（2500円＋税）